

友好都市提携への道のり

友好都市のプロポーズ

1972年9月29日の日中国交正常化共同声明の発表以来、日中の地域間の友好提携への機運が大きく盛り上がってきた。

翌73年には、まず神戸市と天津市が日中友好都市第1号の名乗りを上げ、78年の日中平和友好条約調印以降は一挙に友好提携が倍増していった。

そうした中、75年11月、板垣武四市長は、北海道市長会友好訪中団の団長として瀋陽市を訪れ、その際同市に友好都市としての好印象を得て帰札した。一方、中国側からはハルビン市を推薦する動きもあったが、札幌市としては「往来がしやすく、また緯度が札幌と似通っている」瀋陽市との友好都市提携が希望である旨を伝えた。

79年5月には、「中日友好の船」の一行（廖承志団長、孫平化秘書長）が来札。その折、孫氏から瀋陽市との友好提携の話題が出された。その後同年末には、ハルビン市が新潟市と友好都市提携をするなど状況に変化が生れた。

80年4月、新華社の曾社長が来札した際、板垣市長は瀋陽市との提携希望を表明。また同年5月には、中国大使館の陳抗参事官が来札。同参事官は、同年8月に札幌開設が予定されている総領事館の総領事に内定しており、総領事館開設後の初仕事として、両市の都市提携が話題となった。そして同じ頃、北海道経済友好代表団が訪中し、板垣市長から宋光瀋陽市長あての招待状を手渡した。これに対し宋市長からも「板垣市長も再度訪瀋されたい」との要請があった。

友好提携の機、熟す

80年7月、日中友好撫揚会訪中団の平瀬徹也団長（当時札幌市助役）が宋市長と会談。帰札後の記者会見で「瀋陽市側は、札幌市との提携に積極的で、調印も間近い」との感想を語った。そしてついに同年9月3日、瀋陽市から都市提携の要請受諾の返書が板垣市長の元に届いた。

返書は「検討の結果、札幌市と友好都市関係を結ぶ決定をしたことを喜んで報告申し上げます。札幌市からの先遣団をご招待して当市で協議したい」「両市の提携は経済、貿易、科学技術、文化などの交流と協力をさらに前進させる架け橋となるでしょう」という内容だった。

札幌市では都市提携の準備に入ったが、札幌市議会でもこうした動きを受け、同年10月の第3回定例会最終日に全議員提出による決議案第1号「札幌市と瀋陽市との友好都市提携に関する決議」を全会一致で可決した。

同決議では「同じアジアの隣国である中華人民共和国瀋陽市との提携が、駐札幌総領事館の開設を機に結ばれることは極めて意義深いものがある」などと述べられ、瀋陽市との友好都市提携を早期に実現することを求めている。

同月中に友好都市提携の先遣団一行9人が瀋陽を訪れ、議定書の案文、瀋陽市長の来札日程等を協議。その結果、宋市長を団長とする友好代表団が11月17日来札、翌18日に調印式を行うことが決定した。

瀋陽週間始まる

1980年11月17日、板垣市長、向川市議会副議長をはじめとする議会各会派の代表が待ち受ける中、宋市長を団長とする瀋陽市友好代表団の一行7人が千歳空港に着いた。歓迎を受けた一行は同日そのまま宿舎に入った。

翌18日、調印式に先立ち宋市長らは、市役所に板垣市長、中山市議会議長を表敬訪問。ロビーには一行の訪れを知った職員ら300人が並んで拍手で歓迎。なごやかな空気の中一行は、板垣市長らと友好と親善の固い握手を交わし、お土産に瀋陽故宮の見取り図と設計図を同市長に手渡した。

友好都市提携調印式は同日夕方、札幌グランドホテルで行われた。会場には日本と中国の国旗が掲げられ、板垣市長ら札幌市の関係者、日中友好団体関係者らが手拍子で出迎える中、瀋陽友好代表団の7人が入場。引き続き板垣、宋両市長が「日中平和友好条約の精神に基づき、経済、文化などの交流を進め、信頼と理解を深めて親善のきずなを強め、両国間の友好関係を促進させ、世界の平和に貢献することを念願—」とうたった議定書に

調印した。さらに両市長は「永遠に輝く日中友好」「中日友誼万古長青」の文字を染め抜いた友好旗を交換。宋市長から板垣市長へ貝殻細工とアブラマツの苗木、種子が、また板垣市長から宋市長へは木彫りのクマと100本のライラックの苗木（目録）が贈られた。

その後開かれた記念祝賀会には札幌市、友好団体関係者ら約400人が出席。両市長はお互いに友好、親善のエールを交換した。

瀋陽週間中、瀋陽市友好代表団一行は、地下鉄、清掃工場、中央卸売市場などの市内施設を見学。また三角山小学校や一般家庭を訪問するなど精力的に市民との交流を図った。笑顔絶やさぬ代表団一行は、行く先々で市民の温かい歓迎を受け、友好都市提携の意義の大きさを改めて肌で感じていた。

日中友好の架け橋として大役を果たし、宋市長ら友好代表団の一行は11月24日、板垣市長と瀋陽での再会を誓い合って離札した。



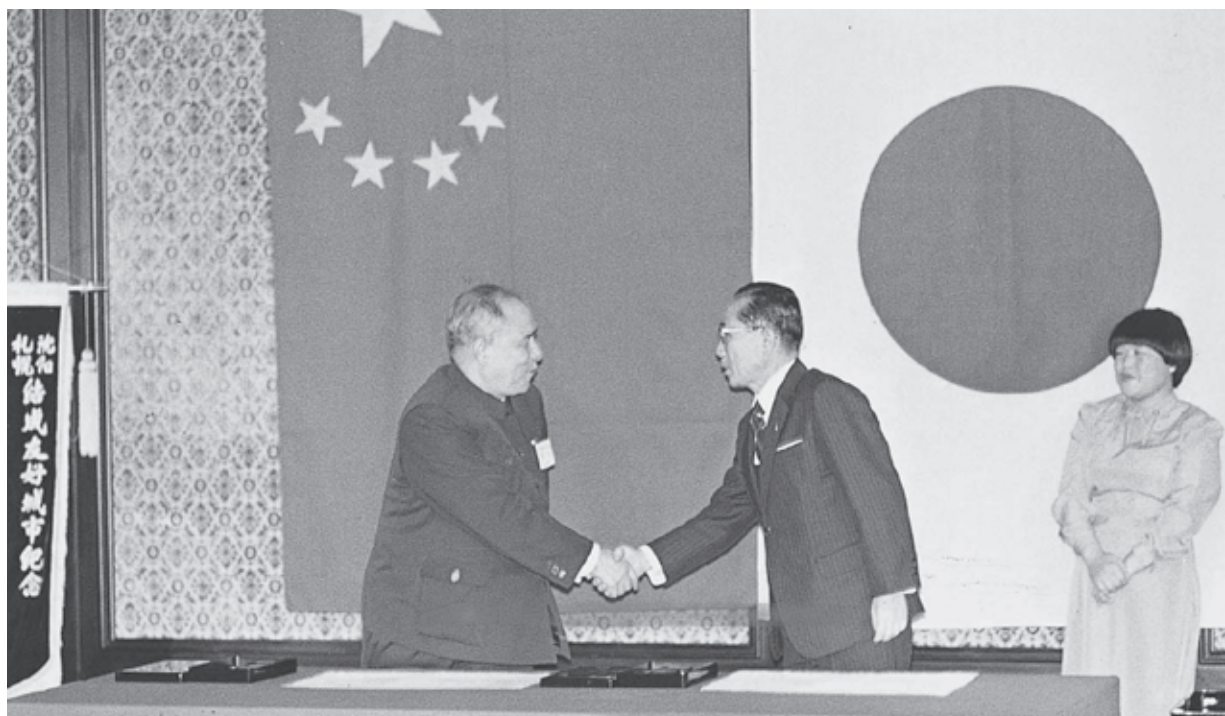
友好都市提携調印式



札幌を訪問した宋光瀋陽市長

フォトストーリー

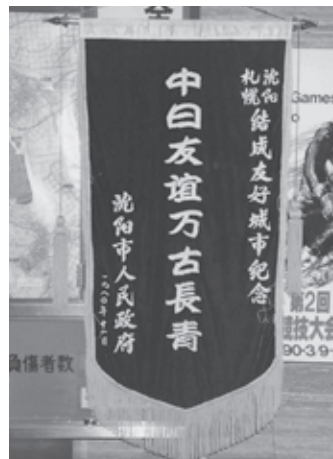
写真で綴る
35年の歩み



友好都市提携調印式 しっかりと握手を交わす板垣札幌市長と宋光瀋陽市長（1980年11月）



札幌市役所を訪問する宋光瀋陽市長一行（1980年11月）



札幌友好訪問団 瀋陽訪問（1981年4月20日～28日）



瀋陽市医学友好交流団 市立病院視察
(1983年)



瀋陽市人民代表大会友好訪問団来札
(1985年2月3日～9日)



札幌・瀋陽友好都市提携5周年記念式典
(1985年6月)



88年夏休み中国語学習班
(1988年7月24日～8月23日)



瀋陽市代表団エレクトロニクスセンター視察
(1988年7月)



瀋陽市訪問団 青少年科学館視察
(1989年5月)



瀋陽市のホテル関係者が近代的な経営管理を学ぶため
パークホテルを視察（1989年11月）



瀋陽市自來水総公司（来札）
札幌市水道局と水道技術交流を行う（1991年11月14日）



水道技術交流 自來水総公司
札幌市水道視察団が訪瀋（1992年5月21日）



PMFの開会式で中国伝統音楽を演奏する瀋陽の音楽家
（1993年7月）



札幌の太鼓チームが瀋陽の秧歌祭りに参加
（1993年9月）



三角山小学校を訪問、児童と一緒に玉入れをする瀋陽市長一行
（1994年6月）



札幌・瀋陽友好都市提携記念 第12回中国語暗唱朗読大会
（1994年9月）



友好提携15周年を祝う
（1995年9月）



札幌国際見本市に出展した瀋陽市のブース
(1997年6月)



札幌瀋陽直行定期便が就航
(1998年6月)



瀋陽第二中学校を訪問、瀋陽の生徒もYOSAKOIを練習する
(1999年10月)



瀋陽植物園で行われた「20周年記念植樹」
(2000年9月)



朝陽小学校を訪問する市民交流団
(2000年9月)

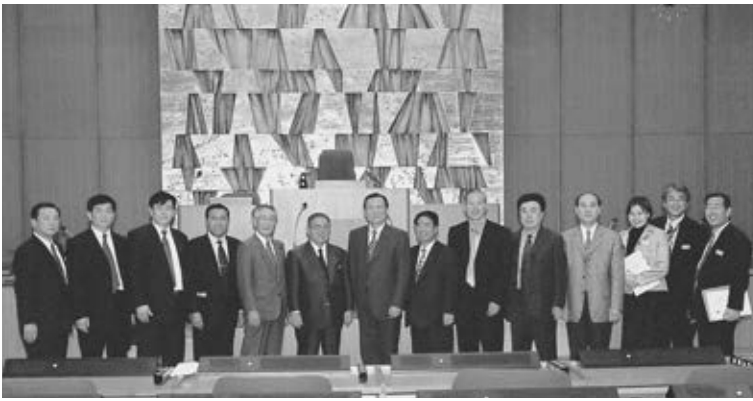


札幌マラソン ゴールインする瀋陽の選手
(2000年10月)



瀋陽東北育才学校「太陽島チーム」がYOSAKOIソーラン祭りに参加
(2001年6月)





張榮茂 瀋陽市人民代表大会常務委員会主任一行の来札
(2002年4月)



瀋陽市YOSAKOIチームの表敬訪問
(2002年6月)



瀋陽市交通警察隊視察団(第三陣)
(2003年3月)



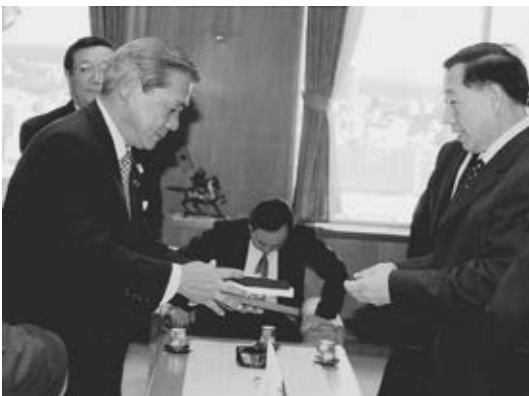
張行湘 中国共産党瀋陽市委員会書記が来札
(2003年8月)



中国北京市に開設した札幌経済交流室開設記念パーティー出席のため訪中、瀋陽を訪問した上田市長(2003年11月)



JICA研修として瀋陽市から技術研修員が来札
(2004年3月)



崔文信 瀋陽市人民代表大会常務委員会主任一行が来札
(2004年6月)



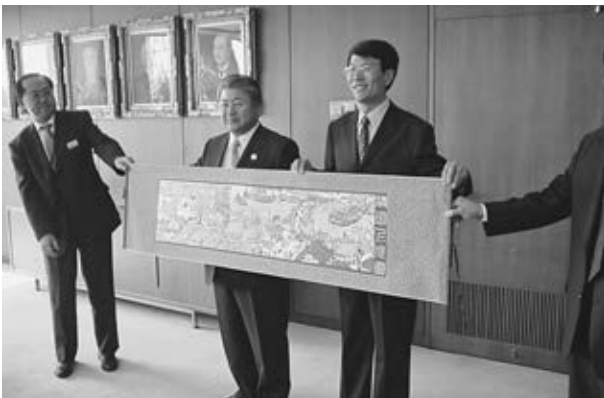
瀋陽市訪問団による経済セミナー
(2004年12月)



瀋陽市経貿訪日団が国際冰雪まつりPRのため来札
(2004年12月)



瀋陽市自来水總公司訪問団が来札
(2005年9月)



瀋陽市総工会上田市長を表敬訪問
(2005年10月)



札幌で開かれた瀋陽デーで瀋陽市代表団と札幌側関係者
(2005年11月)



瀋陽市から李副市長が来札、「瀋陽 DAY in 札幌」を実施
(2006年5月)



瀋陽市とのIT交流に関する協議書 (SSプラン) に調印
(2007年3月)



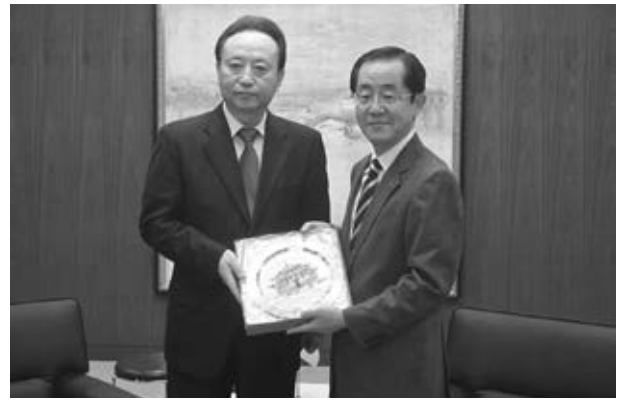
「2007中国瀋陽日中青少年友好駅伝」に札幌代表チームが参加
(2007年10月)



瀋陽市會維 (ソ・イ) 書記が来札
(2008年9月)



東日本大震災による風評被害払しょくのため訪瀋し、TV局の取材を受ける上田市長（2011年6月）



瀋陽市環境保護局副局長が来札、生島副市長を表敬訪問（2011年12月）



瀋陽でのPMFオーケストラ演奏会の際に上田市長が瀋陽市を訪問、曾維書記を表敬訪問（2012年8月）



上田市長が瀋陽伊勢丹にて開催中の北海道物産展を視察（2012年8月）



瀋陽市の合唱団が来札、札幌市役所にて歌声を披露（2012年8月）



顧瑛瀋陽市渾南区人民政府副区長が来札、上田市長を表敬訪問（2014年12月）



瀋陽市選手団が札幌マラソンに参加（2015年10月）



札幌市の中学生卓球選手団が瀋陽市を訪問（2015年11月）